

令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	基礎分野		開講時期	1年前期	
授業科目名	倫理と哲学		単位数	1単位	
			時間数	30時間	
講師名	小原 拓磨	所属	東北学院大学		資格・免許
		職名	非常勤講師		
事前学習内容					
前回の授業の要点を確認し、知識を積み重ねる。					
科目全体のねらい					
教育目標との関連					
(1) 命の尊さや思いやりを基調に、人々と協和し、良い人間関係を築くことができる。 (2) 対象との関わりを通して、心の動きや価値・信念に気づくことができる。 (3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる (5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
科目目標					
人間という存在やその価値についての理解を深め、人間性を尊重する倫理観を身に着ける					
回	授業内容			方法	
1	哲学と倫理学の基本的な観点			講義	
2	【グループ討論】「骨折事故」、「会話の失敗」			演習	
3	インフォームド・コンセント			講義	
4	【グループ討論】「無神経な質問」、「沐浴でのひとこと」			演習	
5	医療における暴力と服従心理			講義	
6	【グループ討論】「セクハラへの対応」、「子どもの患者への配慮」			演習	
7	コミュニケーションの倫理			講義	
8	【グループ討論】「おむつの扱い」、「私物への注意」			演習	
9	人工授精・体外受精と出生前診断			講義	
10	【グループ討論】「家族への配慮」、「平等な看護とは？」			演習	
11	障害と優生思想			講義	
12	【グループ討論】「好意への対応」、「自殺念慮への対応」			演習	
13	障害者との共生			講義	
14	安楽死と尊厳			講義	
15	死についての哲学思想			講義	
受講上の注意				評価方法	
わからなかったところはそのままにせず、質問や自己学習によって解決する				筆記試験 100点	
使用するテキスト					
毎回資料（プリント）を配布					
参考文献					
その都度紹介					